

# Join

国際理解教育通信  
第29号  
2017年9月発行

## みんなの国際交流

- 7月に実施した台湾短期留学（受け入れ）より、参加者の声をお届けします！
- 中等部から馬場千里さん、新山百香さん、中川雄策くんの3名です。



### J2 台湾中等部短期留学：2017年7月10日～16日（7日間）

#### 【歓迎会と送別会】

歓迎会では交流生の高校生、中学生はしっかり英語でコミュニケーションをとっていましたが、まだ緊張しているようでした。また、kahootを使って学校に関するクイズを出して、参加した先生や台湾生も楽しんでいました。送別会では高校生、中学生とも台湾生と、とても仲良くなってたくさん会話しているのが見られました。また、椅子取りゲームをしていてとても楽しそうでした。



J3A 稲垣完汰

#### 【給食体験】

初日はみんな緊張していて、給食の時、あまり話せていなかったのですが、次の日には緊張も解けて、みんなと楽しく話していて、安心しました。給食も美味しいと言って食べていました。J2C高橋千宙



#### 【授業参加】

台湾の中等部生、高等部生ともに、ホスト生のクラス授業以外にも、美術や情報、アイススケート体験や初等部の授業に参加し、学年を超えた様々な授業や交流を体験しました。みんな交流をととても楽しんでいました！



#### 【台湾生プレゼンテーション】

台湾生は中・高等部生共にリハーサルで念入りに練習、確認をし、本番に向けて熱心に取り組んでいました。本番前は緊張が極度に達していたようですが、始まると、関大生を巻き込んだ堂々たるプレゼンテーションで、私たちを大いに刺激してくれました。台湾情報をたくさん紹介してくれたので、台湾の様子がよくわかりました。



#### ●ホスト生の感想



最初はお互いが「伝えたい」ことを話すことで必死でしたが、毎晩、学校やお友達の話、ガールズトークで盛り上がり、だんだん相手のことがわかると会話を「楽しむ」ことができました。家では一緒にカレーライスを作ったり、日本食やスイーツを食べ歩き、ファミリーデーには浴衣を着て京都を散策したり、日本をもっと好きになってもらえたと思います。受け入れの準備は大変でしたが、そのしんどさよりも、大切に貴重な1週間でした。 J2A 新山百香

この1週間はとても楽しく、充実した1週間でした。受け入れ準備の段階では英語がちゃんと通じるか、仲良くできるか、など不安がとても大きく、緊張していたのですが、台湾生が来て、冗談を2人で言い合うぐらいに仲良くなれたし、台湾の文化も知ることができたのでよかったです。 J2C 馬場千里



授業は英語で喋るのはとても難しかったけど授業と一緒に受けること自体はとても楽しかったです。また午後は一緒に珍しい体験ができました。計画を立てるのは正直めっちゃ楽しかったけど英語が好きになったし、またやりたいなと思いました。しんどいこともあったけど、いい経験だったし、何より楽しかったので、やってよかったと思います。 J2B 中川雄策

## S2 台湾高等部短期留学：2017年7月10日～16日（7日間）

高等部の受け入れは西村優莉さん、樋口理花子さん、細川大樹さん、近藤葉月さんの4名です。



### ●ホスト生の感想



#### 【エクスカーション】

京都で八つ橋作り体験をしました。関大生も、台湾生も初めての経験だったので、双方にとって日本文化に触れるいい機会となりました。他にもこの交換留学がスタートする時に大変お世話になった、台湾弁事処を訪問し、台湾の国際情勢や文化背景など、有意義な話を聞くことができました。

My exchange partner is called Rui. It was the first time for me to be host family. Before Rui came to Japan, I made some plans. Thanks to my classmates and my family, I carried my plans out. It was very interesting to introduce Japanese culture to Taiwanese students, but sometimes it was also quite difficult. Through this program, I learned not only Taiwanese or Chinese culture but also more about Japanese culture.

S2C Higuchi Rikako



私のバディはとても明るい子で、クラスの間みなとも打ち解けて、楽しそうに学校生活を送っていました。午後は、家族と合流してお祭りに行ったり、2人でショッピングに行ったりして楽しみました。土曜日は、このプログラムの参加者（高校）8人でUSJに、日曜日は家族と嵐山へ行きました。お互いの文化を学べ、英語も上達できたので、参加してよかったと思います。

S2B 西村優莉

授業では、内容を英語で教えたりしながら一緒に受けることができました。一部バディが習っていた内容もあったので、一緒に学ぶことができました。また、学校が終わってからは、家族とショッピングモールへ行って晩ご飯を食べたり、お土産を買いに行ったりしました。日曜日は、バディはシナモロールが好きだったので、京都へ行って、シナモロールカフェに行きました。3月の時とはまた違った経験をすることができ、充実した1週間でした。

S2B 近藤葉月



授業中に先生方がたまにTonyに話しをふってくださったりしたので、あきることなく楽しめていたと思います。午後の活動では特に八つ橋体験が楽しかったと言っていました。ファミリーデーではUSJに行った日はほかの台湾生とも交流でき、楽しかったです。もう一日は学校で仲良くなった友達も来てくれて、Tonyも喜んでいました。英語が伝わらなく、大変な時もありましたが、それ以上に楽しいことがたくさんあり、あっという間の一週間でした。

S2A 細川大樹



### 秋の国際交流イベント

文化祭では、シンガポール、台湾中等部生、高等部生の短期交換留学参加者のみなさんが現地での体験や受け入れについてのポスターを作成してくれました。来年、交換留学を考えている人や興味がある人は、参考になったと思います。11月にはシンガポール生が高等部2年生のみなさんと一緒に1週間勉強する予定です。他の学年やクラスにも入るかもしれませんので、交流を楽しみにしておいてください！